



(左から 脊古夏美さん 湊杏梨さん 漁野理子さん)

祝！国体・ジュニアオリンピック出場（陸上競技）

トピックス	2
議会報告	3
姉妹都市ブルームコーナー	6
住民福祉課便り	8

くじらの博物館便り	10
お知らせ	12
保健衛生関係行事予定	14

～いつまでもお元気で～

9月17日（火）、役場にて町内在住の男性で最高齢の97歳になられる水谷酉蔵さんのご長寿のお祝いを行いました。

町長から水谷さんに長寿の祝福と敬老のお祝いが贈られました。



～紀州路クリーン大作戦を行いました～

8月24日（土）、道路ふれあい月間における取組みの一環として、町民や各種団体から約90名の方が、町内の県道沿いを中心に除草やごみ拾いを行いました。



町職員より作業の説明を受ける参加者の方々



トンネル付近の清掃を行う参加者の方々

議会報告

平成25年第1回太地町議会臨時会

太地町議会議員の任期満了により、新しい議員による初議会が、8月22日に開催されました。

この臨時会では、議長、副議長の選挙、次いで議会運営委員会委員、常任委員会委員が選任され、それぞれ委員長、副委員長が選出されました。これで新しい議会が活動するための組織が整いました。

この後、那智勝浦町・太地町環境衛生施設一部事務組合議会議員、和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員、紀南環境広域施設組合議会議員、議会選出消防委員が選任されました。

また、町長より提出された監査委員選任の件2件、承認の件2件についても原案のとおり同意、承認されました。

◇議長 久原拓美

◇副議長 三原勝利

◇議会運営委員会

委員長 山本真一郎
副委員長 福田忠由

委員 水谷育生
委員 花村計
委員 山下雅久

◇総務厚生常任委員会

委員長 塩崎伸一
副委員長 三原勝利
委員 漁野尚登
委員 水野隆司
委員 久原拓美

◇産業建設常任委員会

委員長 福田忠由
副委員長 山本真一郎
委員 水谷育生
委員 花村計
委員 山下雅久

◇那智勝浦町・太地町環境衛生施設一部事務組合議会

議員 漁野尚登
議員 塩崎伸一
議員 山本真一郎
議員 福田忠由
議員 水谷育生

◇和歌山県後期高齢者医療広域連合議会

議員 三原勝利

◇紀南環境広域施設組合議会

議員 山本真一郎
議員 水谷育生

◇消防委員会

委員 塩崎伸一
委員 福田忠由
委員 花村計

◎太地町監査委員の選任

※柳川 弘氏
※塩崎伸一氏

◎専決処分の承認

※和歌山県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約

※平成25年度企業会計太地町国民宿舍事業会計補正予算(第1号)



平成25年第3回太地町議会定例会

平成25年第3回太地町議会定例会は、9月10日に開会しました。

今定例会には町長から、人事案件2件、報告2件、補正予算5件、契約1件、決算認定8件、その他2件が提出され、原案のとおり同意、可決及び認定されました。議員から意見書1件が提出され、可決されました。一般質問では、3名の質問が行なわれ、町政一般について町の考えを問われました。

◎太地町固定資産評価審査委員会委員の選任

※阪口 公郎 氏

◎人権擁護委員候補者の推薦

※谷 晶 則 氏

◎報告

※健全化判断比率の報告

※公営企業会計に係る資金不足比率の報告

◎補正予算

※平成25年度太地町一般会計補正予算(第2号)

※平成25年度特別会計太地町国民健康保険事業補正予算(第1号)

※平成25年度特別会計太地町介護保険事業補正予算(第1号)

補正予算(第1号)

※平成25年度特別会計太地町後期高齢者医療事業補正予算(第1号)

※平成25年度特別会計太地町くじらの博物館事業補正予算(第2号)

◎決算の認定

※平成24年度太地町一般会計歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町国民健康保険事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町介護保険事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町後期高齢者医療事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町都市計画公共下水道事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算

※平成24年度企業会計太地町水道事業会計決算

※平成24年度企業会計太地町国民宿舎事業会計決算

※平成24年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算

※平成24年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算

◎その他

※太地町衛生管理型荷捌施設の指定管理者の指定

※和歌山県消防救急デジタル無線広域・共同整備に係る委託協定

※和歌山県消防救急デジタル無線広域・共同整備に係る委託協定

※和歌山県消防救急デジタル無線広域・共同整備に係る委託協定

※太地中学校屋内運動場改修工事(建築)請負契約

◎意見書

※道州制導入に断固反対する意見書

◎一般質問

※防災について

①緊急地震速報について

②太地町の防災について

※太地町の構想について

①森浦湾鯨の海構想について

※入札について

①太地町の入札について

※南海トラフ巨大地震・津波対策について

(災害対策基本法 第五条、第八条、第八十六条の六・七、第一百一条及び太地町防災会議条例第2条(1)の実施状況について)

測、予報、情報その他の業務に関する施設及び組織並びに防災上必要な通信に関する施設及び組織の整備に関する事項

⑥ 災害の予報及び警報の改善に関する事項

⑦ 地震予知情報（大規模地震対策特別措置法（昭和五十三年法律第七十三号）第二条第三号の地震予知情報をいう）を周知させるための方法の改善に関する事項

⑧ 気象観測網の充実についての国際的協力に関する事項

⑨ 台風に対する人為的調節その他防災上必要な研究、観測及び情報交換についての国際的協力に関する事項

⑩ 火山現象等による長期的災害に対する対策に関する事項

⑪ 水防、消防、救助その他災害応急措置に関する施設及び組織の整備に関する事項

⑫ 地方公共団体の相互応援及び第八十六条の八第一項に規定する広域一時滞在に関する協定並びに民間の団体の協力の確保に関する協定の締結に関する事項

⑬ 自主防災組織の育成、ボランティアによる防災活動の環境の整備、過去の災害から得られた教訓を伝承する活動の支援その他国民の自発的な防災活動の

促進に関する事項

⑭ 被災者の心身の健康の確保、居住の場所の確保その他被災者の保護に関する事項

⑮ 高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者に対する防災上必要な措置に関する事項

⑯ 海外からの防災に関する支援の受入れに関する事項

⑰ 被災者に対する的確な情報提供及び被災者からの相談に関する事項

⑱ 防災上必要な教育及び訓練に関する事項

⑲ 防災思想の普及に関する事項

⑲ については津波とする。
（避難所における生活環境の整備等）
第八十六条の六

（避難所以外の場所に滞在する被災者
についての配慮）
第八十六条の七

（地方公共団体の災害対策基金）
第一百一条

太地町防災会議条例第2条(1)

以上の項目について現在までの実施状況及びその内容について質問します。

※広報について

① 広報について

※持続可能な町創りのための、南海トラフ巨大地震対策について

内閣府予測の13mの津波が、もし、今、

発生すれば、どうなるか

① 被害予測
死傷者、倒壊、半壊、ライフラインへの影響

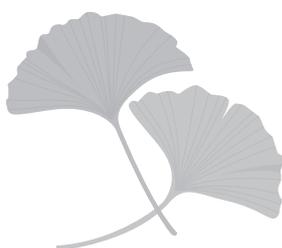
② 避難所の備えは
想定人数
備蓄の量（何人分／何日分）

③ 復旧について
ライフライン復旧の見通し
役場機能への影響は

※持続可能な町創りのための、人口減少対策について

① 第4次太地町長期総合計画によると5年ごとに約1割の人口減少となっているが、もし、この通りになれば、町の運営には具体的にどのような支障がでてくるか

② 今現在の対策状況は



THE PEARLS

姉妹都市ブルームのコーナー



今年も8月18日から26日にかけて、太地中学校の生徒6名がオーストラリアのパス、そして姉妹都市であるブルームを訪問しました。今回は、その様子をご紹介します。

★★★ブルーム訪問記★★★

8月18日(日)

午後4時半頃、ブルームに向けて太地町を出発しました。6名全員初めての海外ということで緊張していたためか、バスの中は少し静かでしたが、関西国際空港に近づくと歓声が上がりはじめ、これからオーストラリアに行くという実感をもったようでした。

8月19日(月)

早朝シンガポール空港で乗り継ぎ、約5時間のフライトの後、午後1時頃ブルームより南に位置する、西オーストラリアのパスに到着しました。

この日はパスの街を一望できるキングス・パークという広い公園を見学し、チャイナタウンの一角にある中華料理店で夕食をとりました。生徒の中にはワニ肉を食べてみたいという子が数名いて、ワニ肉入りの料理を注文すると、みんな興味深そうに食べていました。

8月20日(火)

1日パスを見学しました。午前中はパス近郊のフリーマントルという港町を訪問し、マリタイム博物館という海洋博物館で真珠貝採取船の展示を見学したり、西オーストラリアの海洋の歴史について学習したりしました。その後フリーマントルのダウンタウン(町の中心部)へ向かい、ハンバーガーショップで昼食をとりました。そこで、カンガルー肉のハンバーガーを注文する子がいて、食文化に対するチャレンジ精神がうかがえました。

フリーマントルからパスへ戻り、パスの駅前デパートやスーパーマーケットで自由時間を設け、買い物と見学をしました。ホテルへ戻った後、近くのレストランで夕食をとりました。

パスでの滞在は、生徒たちにとって初めての海外での買い物や食文化体験、キングス・パークの見学など貴重な経験ができるとともに、ブルームを訪問するまでに移民の歴史について学ぶという意味でも有意義な時間でした。

8月21日(水)

午後6時頃、ブルームに到着しました。空港へはセント・メアリーズ・カレッジのマイケル・ペッパー校長先生と数学の教師であるアブハヤ・ヤパ先生が迎えに来てくださいました。ペッパー先生が運転するバスに乗り、学校へと移動しました。学校では先生方やホストファミリーのみなさんがバーベキューの準備をして迎えてくださいました。バーベキューの後、生徒はそれぞれのホームステイ先へ向かいました。パスで十分に海外生活に慣れたからか、生徒たちは緊張することなくホストファミリーと打ち解けていました。



キングス・パークにて



フリーマントルのマリタイム博物館にて、櫻井学芸員の説明を聞く生徒たち



セント・メアリーズ歓迎バーベキューにて、愛甲麗奈さん(左)とケラーニさん(右)

8月22日(木)

午前8時頃から、セント・メアリーズ・カレッジ中等学級の集会場において、歓迎式典がありました。式典では今年4月に太地にホームステイしたジェイムス・デップくんやエドゥワードゥ・メイハーくん、チェルシー・シバートさんと、ペッパー校長があいさつをしてくださいました。またパトリック・グレイスくんが上手な日本語であいさつをしてくださいました。その後、セント・メアリーズの生徒や先生たちが竹とんぼやけん玉やこま、お手玉やだるま落としなど日本の伝統的な遊びのパフォーマンスをしてくださいました。これらの遊びは今年4月にブルームの生徒たちが太地を訪問したときに、太地中学校の生徒が披露したもので、その際遊具をプレゼントするとブルームの生徒たちはとても喜んでいました。それから4ヶ月間、放課後に時間を作って練習してくれていたそうで、とても気持ちのこもったパフォーマンスで式典は大盛況でした。

式典の後はアボリジニー・ツアーに参加し、赤土の上を歩いてアボリジニー(オーストラリアの原住民)のガイドの方の説明を聞きながら野生の植物を観察しました。それから学校へ戻り、授業に参加しました。技術科の授業では木製のバナナを作る体験をし、生徒たちはヤスリやはんだごてを使って本格的な作品を作っていました。

夕方からはブルーム町のレセプション・パーティーが開催されました。太地町からは生徒が1人1人堂々とした自己紹介をした後、6人で練習したダンスを披露し、会場は大いに盛り上がりました。またブルームからも生徒たちが芸術的な演劇を発表してくれました。それから町長さんが連れてきてくれたヘビを首に巻く体験をし、生徒たちは怖がりながらも楽しんでいました。

8月23日(金)

午前7時からホバークラフトという水陸両用の船のツアーに参加しました。途中岩場で降りて、何万年も昔の恐竜の足跡や波に削られた岸壁などを見学しました。

その後学校で初等学級を訪問しました。この日はブックウィークといって、子どもたちが本の登場人物に扮して行進する行事を見学することができました。

午後からは中等学級の運動会に参加しました。太地の生徒たちもリレーに参加し、5チーム中見事3位という結果になりました。リレーの後は色々な生徒から声をかけられており、スポーツを通じてさらに交流が深まったように見受けられました。

8月24日(土)

生徒たちは1日ホストファミリーと過ごし、それぞれマーケットやワニ園など色々な場所に連れて行ってもらったようです。ひいおじいさんがブルームでダイバーをしていたという塩崎さんは日本人共同墓地に連れて行ってもらい、地元の新聞記者からインタビューを受けていました。有意義な時間をともに過ごしたことで、生徒とホストファミリーの仲はさらに深まったように見えました。

8月25日(日)

午後12時半頃、ブルームを出発しました。空港では別れを惜しむホストファミリーと生徒の姿がありましたが、中には次回太地を訪問したいというブルームの生徒もいて、寂しさよりもまた会えることを楽しみに出発することができたように感じました。

今回の訪問では、英語を話すことに対する生徒の積極性が高まっていたこともあり、これまでよりさらに交流が深まったように見られました。今後も、子どもたちの交流を通じて、太地とブルームの関係がいつまでも続いていくことを願います。



歓迎集会にて、自己紹介をする田中隆哉くん



レセプション・パーティーにて、ヘビを首に巻く
汐見奈々花さん(左)と塩崎真央さん(右)



空港にて、別れ際に談笑する4人(左から、竹林
克洋くんと土山美玲さん、ホストシスターの2人)

We Love
Broome!
We Love
Taiji!

住民福祉課便り

インフルエンザの予防接種について

住民福祉課ではインフルエンザ予防接種希望者の申し込みを受け付けています。接種を希望される方は、11月末日までに、役場住民福祉課（☎59-2335）にお申し込みください。

【対象者】

- ① 予防接種時に満65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満であって、一定の心臓、腎臓、若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する方（身体障害者1級程度）
※②に該当する場合、医師の診断書又は身体障害者手帳の写しが必要です



【接種場所】

町内の医療機関（坂野医院 ☎59-2063 漁野医院 ☎59-2040）

※町外の医療機関でも接種できる場合がありますので、役場住民福祉課にご相談ください

【予防接種の時期】

平成25年10月1日から平成26年1月31日（医療機関により異なる場合があります）

【予防接種料】

自己負担額 1,000円（接種時に医療機関へお支払ください） ※ただし生活保護世帯の方は無料

【予防接種の受け方】

- ① 役場 住民福祉課に申し込みをする。（☎59-2335）
- ② 予防接種を希望する医療機関に各自予約する。
- ③ 役場から「インフルエンザ予防接種券」「インフルエンザ予防接種予診票」「インフルエンザ予防接種説明書」等が届く。
- ④ 「インフルエンザ予防接種券」「インフルエンザ予防接種予診票」を医療機関に持参して予防接種を受ける。
- ⑤ 接種後「インフルエンザ予防接種済証」を大切に保管する。

10月は臓器移植普及推進月間

「いのちへの優しさとおもいやり」

臓器移植は、県民の皆様から善意の臓器提供があって成り立つものです。あなたの意思で助かるいのちがあります。意思表示カードにご自身の意思を表示して携帯していただくようお願いします。意思表示カードは市町村役場、保健所等に備えています。



▲ 臓器提供意思表示カード

10月10日は目の愛護デー

「ちょっと片方の目で見てみよう！右目と左目、同じですか？」



目の病気も早期発見、早期治療が重要です。「目の愛護デー」を機会に目の大切さについて考えてみませんか？
また、視覚障害に悩む人が角膜移植を受けて視力が回復できるように「愛と健康の贈り物」として死後の献眼登録をお願いします。

献眼登録は公益財団法人和歌山県角膜・腎臓移植推進協会にお問い合わせ下さい。

◆ お問い合わせ ◆

◎和歌山県庁薬務課 ☎073-441-2663

◎公益財団法人和歌山県角膜・腎臓移植推進協会 ☎073-424-7130

10月以降の健診について

今年度の各種健診について、皆さんすでにお済みでしょうか？ お済みでない方は、配布されている検診申し込み表により、希望する健診実施日の2週間前までにお申し込みください。健診の日程は下記のとおりです。

日程	場所	内容
10月 20日 (日)	多目的センター	特定健診・健康増進健診(前立腺がん検診)・肝炎ウイルス検診 胃がん検診・大腸がん検診 ※午前のみ実施
		乳がん検診・子宮がん検診・肺がん検診 ※午前・午後両方とも実施
11月 20日 (水)	多目的センター	特定健診・健康増進健診(前立腺がん検診)・肝炎ウイルス検診 胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診 ※午前のみ実施

※日程は変更する場合がありますので、ご了承ください。

検診の申し込みは、検診申し込み表により住民福祉課または健康づくり推進員までお申し込みください。

★「肺がん検診」の事前申し込みは必要ありません。受診を希望される方は上記の検診実施日にお越しください。

※肺がん検診の受診料は無料ですが、喀痰検査を受けられる場合は受診料 500 円が必要です。

★「前立腺がん検診」は、原則、健康増進健診と同時実施しますので、受診を希望される方は、健康増進健診をお申し込み下さい。(40 歳以上)

★受診料・対象者などその他詳細につきましては、検診申し込み表とともに配布されている「各種健診のご案内」をご覧ください。

★「特定健診・健康増進健診・肝炎ウイルス検診」は 12 月に、「子宮がん検診」は 12 月まで下記の実施医療機関でも受けられます。

● 健康づくり推進員

菅古 典子	平 見
山下 尚子	
磯崎 多津子	大 東
庄司 和子	小東・寄子路
奥村 洋子	新屋敷
小畑 真里	水の浦
太田 卓子	暖 海
上中 佳苗	森 浦

○ 実施医療機関 ○

特定健診 健康増進健診 肝炎ウイルス検診	坂野 医院 漁野 医院
子宮がん検診 ※	矢島産婦人科医院(新宮市) いずみウィメンズクリニック(新宮市)



◆ お問い合わせ ◆

太地町役場住民福祉課
☎59-2335

※今年度は那智勝浦町立温泉病院での子宮がん検診
受診はできなくなりましたのでご了承ください。

和歌山県後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

柔道整復師(整骨院・接骨院)、鍼灸、マッサージの施術を受けている方へ

◎ご自身が受けられた施術の内容(申請書)をご確認
いただけるようになりました。

ご自身が受けられた施術に係る、施術回数、施術部位、
施術内容、負傷の原因、施術料・往療料の内訳等について、
広域連合に提出されている療養費支給申請書をご確認い
ただくことが出来ます。(一部、施術所の支払機関に関する情
報等をご確認いただけない場合があります。)

【主な記載内容】

- ◆ 負傷名、負傷原因
(3 部位以上施術の場合)、負傷年月日(※柔道整復師のみ)
- ◆ 傷病名、症状(※鍼灸、マッサージのみ)
- ◆ 施術回数、施術を受けた日、施術内容
- ◆ 施術料・往療料等の内訳など

【ご確認が可能な方】原則として、後期高齢者医療の被保険者で、
柔道整復師(整骨院・接骨院)、鍼灸、マッサージの施術を受けられた
ご本人様が対象となります。(※ご希望の方は上記までご連絡下さい。)

問合先：和歌山県後期高齢者
医療広域連合 療養費適正化
特別対策班

☎073-428-6688

マシントレーニング講座を開催しました

8月22日に多目的センタートレーニングルームにて、マシントレーニング講座を開催
しました。講座では、理学療法士の船所佐和子先生による、トレーニングマシンの正しい
使い方や使用時の注意点などに関するセミナーが行われ、11 名の方が受講されました。
セミナーの後は、太地町地域包括支援センターのスタッフや、社会福祉協議会トレーニ
ング指導士の松下裕登さんが参加者の方をサポートしながら、各トレーニング機器の調整方
法を確認したり、希望者の方のみ船所先生による運動プログラムの作成が行われました。

多目的センター2階のトレーニングルームには、高齢者の方も利用できるトレーニング
機器を備えています。初心者の方など、トレーニング機器の使い方に関するアドバイスを
ご希望の方は、社会福祉協議会までご連絡ください。(☎59-3380)

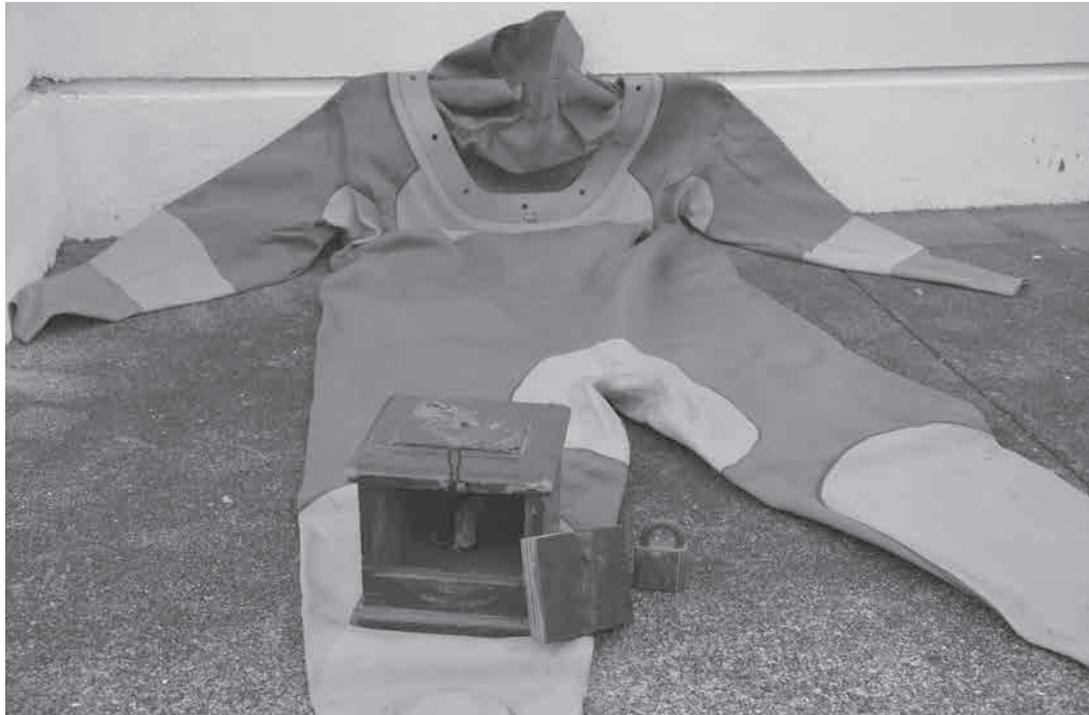
※ひざ・腰等の関節疾患や心疾患のある方は、運動をはじめる前にかかりつけ医にご相談ください。



▲参加者の方からは、機器
の正しい使い方を学ぶこと
ができてよかったという声
が寄せられました。



▲トレーニング指導士の松下さん



「ドレス」と「パール・ボックス」

Diving Suit and Pearl Box

ス トリーター・アンド・メール社は西オーストラリア州ブルームで最も大きな規模を誇った真珠会社で、太地出身者の多くが雇われていました。数十年前に真珠事業から撤退し、今は会計事務所として同じ場所で営業しています。

現社長のキム・メール氏は、姉妹都市交流30周年となった2011年6月に太地にいらっしゃいました。かつてメール社で働いていた人々と再会し、また亡くなった人々のお墓に線香を手向けていらっしゃいました。

太地に寄贈したいものがあるとメール氏から連絡を受け、会社を訪ねました。オーク材の大きなカウンターや巨大な金庫は、かつて太地の男たちが見たのと同じものに違いありません。1963年にブルームを訪問したエリザベス女王と、キム氏の父親のサム・メール氏がならんで写っている写真が、古いブルームの風景写真とあわせて飾ってあります。そのまま真珠産業博物館になってもおかしくない雰囲気です。

奥から白い開襟シャツと半ズボン姿のキム氏が現れ、握手した後、カウンターの前の床を指さしました。日本人たちが「ドレス(ドレス)」と呼んだ、ダイビングスーツが無造作にたたまれて置いてありました。後日、もう一度来なさいということで何うと、前と同じ装いのキム氏が現れて、今度は、物置のようにになっている狭い部屋へ入って行きました。カウンター越しにも、そこに何だか古いものがたくさん詰め込まれていることが分かります。しばらくして、ひどく埃にまみれた緑色の木箱を抱えて彼が出てきました。彼はいつもゆっくり丁寧にしゃべります。「ハヤト、これがなんだか分かるか。」「……。」「これはパール・ボックスというんだ。」

船の上で真珠貝を割るとき、ごく稀に天然の真珠玉が見つかりました。皆が見守るなか、真珠玉はパール・ボックスに収められました。箱の上蓋には小さな穴があり、箱の中で「く」の字に曲がった管につながっています。管の先には蝶番でつながった蓋があり、箱を逆さまにすると蓋が閉じる仕掛けです。箱を逆さまにして振っても真珠玉は出てきません。漁期が終わると、会社代表者と船の代表者が箱を携えて真珠宝石商を訪ねました。真珠玉の利益の半分は会社へ、残り半分はファーストダイバーの指示を受けて、船員の間で分けたそうです。大きな玉が出たときは結構大きな金額になったと元ダイバーから聞きました。別の、比較的若い元ダイバーは真珠玉の分け前をもらったことがなく、箱の中を見たこともなかったそうです。

「カムイギリ」

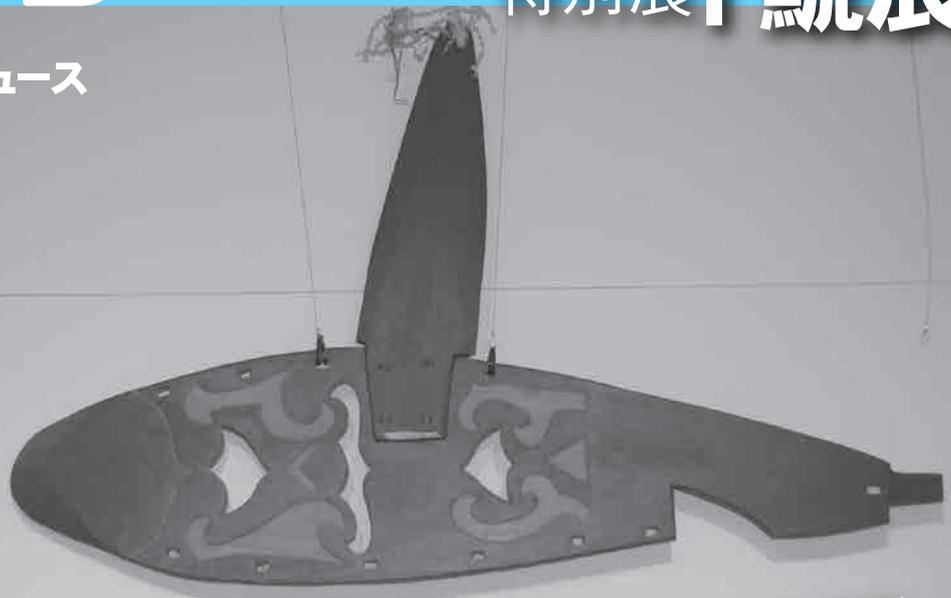
写真のシャチの形をした木製の民具は、アイヌ民族の祭祀民具・「カムイギリ」です（複製品）。カムイギリは室内の祭壇に祀られ、豊漁を祈願するための信仰に関わるものです。右の絵は余市水産博物館に所蔵されたカムイギリ（復元）の平面図ですが、レプンカムイ（沖の神）であるシャチが、自分の配下である魚や海獣を従えて海の幸を受け取るためにやってくる姿をあらわしています。アイヌ民族が、海の生物の中心にシャチをおいた世界観をもっていたことがわかります（※1）。

カムイギリはアイヌ文化研究者のなかでもあまり知られておらず、現存が確認されているものは北海道・余市水産博物館に所蔵された2つのみです。今回、そのカムイギリの複製品を、鯨展第2期の開催にあわせて余市水産博物館様からお借りしてい

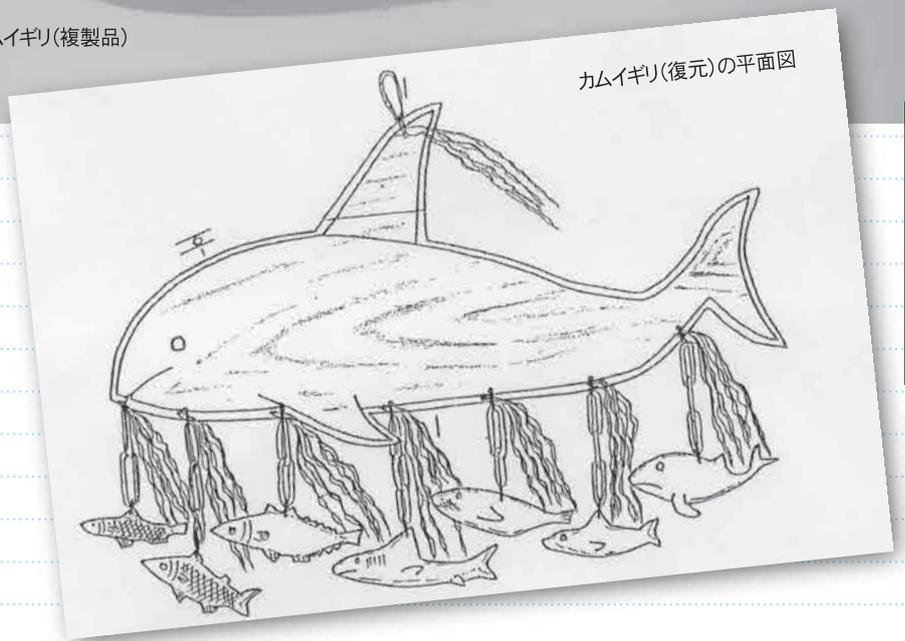
ます。独特の紋様をまとった重厚感のあるカムイギリは、人と動物との多様な「かかわり方」を教えてください。ふだん紀南では見ることのない資料ですので、ぜひこの機会にご覧ください。



※1:カムイギリの説明は、乾芳宏「ヨイチアイヌと沖ノ神『カムイギリ』」『余市水産博物館研究報告』第15号,2012,pp.33より
カムイギリ複製品図面・前掲書 pp.34より抜粋



カムイギリ(複製品)



カムイギリ(復元)の平面図

鯨展第2期スタート!

9月16日(月)から、「鯨展—海の王者の素顔に迫る!—」第2期がスタートしました。今期は、生態学と人文学の両側面から「シャチ」という生物を紹介していきます。本館2階では、あまり知られていない「野生のシャチ」の体のつくりや暮らしに関する展示を行います。見たり聞いたり、五感を使う体験型展示で、シャチの体のつくりや暮らしを体感しながら学ぶことができます。また、3階では、「シャチと人との関わり」をテーマにしたミニ展示を開催しています。「カムイギリ」は3階で見ることができます。

第1期に引き続き、シャチの「ナミ」の骨格標本も1階大ホールに展示中。第2期の展示と併せてご覧ください。(2014年1月13日まで)



Killer Whale Exhibition
海の王者の素顔に迫る!

お知らせ

太地いきいき
情報コーナー

平成 25 年住宅・土地統計調査の実施について

10月1日を調査日として、5年に1度の住宅・土地統計調査が行われます。全国の約350万の世帯が対象となります。調査対象となった世帯には、調査員が調査票を持ってお宅におうかがいしますので、調査票の記入につきましてご協力くださいますようお願いいたします。

総務省統計局

平成 26 年度 和歌山県農業大学校（専修学校）学生募集

- ◇募集人員 40名
- ◇受験資格
推薦入試：原則として県内に住所を有し、平成26年3月に高等学校等を卒業見込みの者
一般入試：原則として県内に住所を有し、高等学校卒業または平成26年3月に卒業見込みの者
追加入試：一般入試と同じ
- ◇願書受付
推薦入試：平成25年10月18日（金）～平成25年11月1日（金）
一般入試：平成25年12月2日（月）～平成25年12月16日（月）
- ◇試験日
推薦入試：平成25年11月8日（金）午前10時から
一般入試：平成25年12月20日（金）午前10時から

応募についての詳しいことは、県農業大学校総務学生課までお問い合わせください。

和歌山県農業大学校
〒649-7112 伊都郡かつらぎ町中飯降422
TEL 0736-22-2203 FAX 0736-22-7402

小学校3年生～高校生のための冬休み海外派遣 参加者募集

- ◇参加費：24.8～37.8万円予定 ◇定員：各グループ20名
- ◇対象：小3～高3の方まで ※事業により対象学年が異なります
- ◇派遣先：オーストラリア・サイパン・フィジー
- ◇内容：ホームステイ・クリスマス体験・ボランティア・文化交流・地域見学・野外活動等
※事業により体験内容をお選びいただけます
- ◇日程：12月26日（木）～1月3日（金）の内7～9日間
※事業により異なります
- ◇締切：11月5日（火）※申し込み先着順

【問い合わせ・資料請求】

公益財団法人 国際青少年研修協会
住所 〒108-0073 東京都港区三田5-7-8-921
電話 03(6459)4661 FAX 03(6459)4633
E-MAIL: info@kskk.or.jp URL: http://www.kskk.or.jp

国立大学法人

和歌山大学



平成 26 年度学生募集中！

●学部／学科

教育学部	学校教育教員養成課程、総合教育課程
経済学部	経済学科、ビジネスマネジメント学科、市場環境学科
システム工学部	情報通信システム学科、光メカトロニクス学科、精密物質学科、環境システム学科、デザイン情報学科
観光学部	観光経営学科、地域再生学科

入試日程などはホームページを参照または入試課まで！

お問い合わせ先：和歌山大学入試課 073-457-7116
ホームページ：http://www.wakayama-u.ac.jp/

防災ラジオの貸し出しについて

太地町では、災害時の緊急情報や避難情報など、町民の皆さんの安全を守り、大切な情報をお届けするために、防災行政無線（町内放送）を受信できる機能を持った「防災ラジオ」を貸し出しています。

◇対象 太地町全世帯

◇無償貸し出し・随時受付

お申込みは太地町役場総務課（0735—59—2335）へお願いします。

申込書は役場にございますので、お申込みの際は印鑑をご持参ください。

なお、お申込みや受け取りが困難な方は、お気軽に役場総務課までご連絡ください。



太地町防災ラジオ

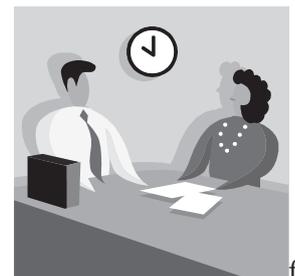
「借金からの生活再建無料相談会 ～クレジット・キャッシング・過払い・個人事業者の方も～」開催のお知らせ

県では、多重債務、借金など、お金の問題に悩んでいる県民の皆さんの問題解決に向け、専門家（弁護士・司法書士、相談員）による無料相談会を開催します。

○ 主催

和歌山弁護士会・和歌山県司法書士会・和歌山県
財務省近畿財務局（和歌山財務事務所）

- 相談内容 多重債務、借金などのお金の問題に関する相談等
※個人事業者も相談可



○ 開催日時・場所・予約受付先

開催日	会場	予約受付先	
平成 25 年 11 月 24 日（日） 13:00～16:00	伊都振興局（受付は 1 階） 橋本市市脇 4-5-8	伊都振興局 総務県民課	0736-33-4900
	日高振興局（受付は 1 階） 御坊市湯川町財部 651	日高振興局 総務県民課	0738-24-2936
平成 25 年 12 月 1 日（日） 13:00～16:00	那賀振興局（受付は 1 階） 岩出市高塚 209	那賀振興局 総務県民課	0736-61-0006
	東牟婁振興局（受付は地下西側入口付近） 新宮市緑ヶ丘 2-4-8	東牟婁振興局 総務県民課	0735-21-9607
平成 25 年 12 月 8 日（日） 13:00～16:00	県消費生活センター（受付は 8 階） 和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 8 階	県庁 県民生活課	073-441-2356
	有田振興局（受付は 1 階） 有田郡湯浅町湯浅 2355-1	有田振興局 総務県民課	0737-64-1257
平成 25 年 12 月 15 日（日） 13:00～16:00	県消費生活センター（受付は 8 階） 和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 8 階	県庁 県民生活課	073-441-2356
	西牟婁振興局（受付は 4 階） 田辺市朝日ヶ丘 23-1	西牟婁振興局 総務県民課	0739-26-7909

☆予約方法 ・原則、事前予約制です。ご希望の開催場所の予約受付先へ、電話にてご連絡ください。

・受付開始は平成 25 年 11 月 1 日（金）からです。
（受付時間は平日の 9:00～17:00 まで）

・当日予約の場合は、下記の県庁県民生活課あてにお電話ください。

☆居住地にかかわらず、どの会場でもご相談いただけます。

☆問い合わせ先 県庁県民生活課 073-441-2356

（平日 9:00～17:00 ※当日予約は 9:00～15:30）

《保健衛生関係 10月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時間	場 所
10月 3日 (木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
10月10日 (木)			
10月17日 (木)			
10月24日 (木)			

健康相談

月 日	事業名	時間	場 所
10月 2日 (水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター
10月 7日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		14:00～15:00	老人憩の家
10月28日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所

健診

月 日	事業名	時間	場 所
10月 3日 (木)	10か月児健診	13:00～13:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター
10月11日 (金)	1歳半・3歳半児健診	12:20～12:40 (受付)	多目的センター
10月20日 (日)	特定・健康増進・胃・大腸・子宮・乳がん検診	8:30～11:00 (受付)	多目的センター
		13:00～14:00 (受付)	
10月24日 (木)	子宮・乳がん検診	13:00～13:10 (受付)	那智勝浦町健康福祉センター

健康教育

月 日	事業名	時間	場 所
10月 7日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
10月21日 (月)			
10月 7日 (月)			森浦集会所
10月28日 (月)			

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】



FISサマーグランドジャンプ白馬大会

8月23日(金曜日)と24日(土曜日)の両日、白馬では11度目の開催となるFISサマーグランドジャンプ白馬大会が開催されました。23日(金曜日)は朝から降りしきる雨で大会自体の開催が危ぶまれましたが各国を代表する選手たちはそんな悪条件をもとめせず素晴らしいジャンプを見せてくれました。また、24日(土曜日)は、「夏の白馬にめっぽう強い」というアナウンスを受けたベテランの葛西紀明選手が見事優勝を飾り、会場は大いに盛り上がりました。

住民基本台帳
(平成25年8月末日現在)
総人口 3,396人
男 1,548人
女 1,848人
世帯数 1,661世帯
(前月比: 総人口 15人増
世帯数 10世帯増)

11月3日(日)

太地浦くじら祭

会場 太地漁港ふれあい広場